

# 経済建設 常任委員会

わたしたちが担当しています



## 荒廃地の減少

Q 農業後継者対策は。

A 新規就農者ばかりではなく、親元就農者にも支援を広げていく。

Q 人・農地プランは。

A 中心となる経営主・団体に農地集積を行うことで、荒廃地の減少に努める。プラン作成のために集落の話し合いを推進している。

農林水産課

## 大山北麓の振興

Q 夕陽の丘神田は。

A 好スタートを切ったが、駐車場不足で、拡張する予定。昼食も出せるように準備している。大山北麓振興の中心施設として発展させる。

Q 新設した大山北麓振興室は。

A 山陰道開通後に向けた取り組み強化として設置した。大山グルメ食道プロジェクトを中心に、案内看板の設置やエコツーリズム国際大会を通じて振興・PRに努める。

観光商工課

## 工事中の山陰道を視察



中山名和道路の工事現場

平成25年度内に開通予定の山陰道中山名和道路を視察した。開通に向けて工事は順調に進んでいる。

## 山陰道の開通

Q 若者移住定住促進助成金とは。

A 山陰道開通記念で、平成26年までにナスパルタウンに土地購入・建築・居住する40歳未満の先着10人に100万円を助成する。完売をめざす。

建設課

## 下水道の延命化

Q 下水道施設延命化計画は。

A 浄化処理施設の耐用年数は15年。この延命化事業によって、さらに15年維持が可能である。



坊領にある浄化センター

水道課